

最年少 30歳・米子市議会議員

森田 さとし 市議会通信

VOL.08

令和8年3月議会
振り返り編

-プロフィール-

1995年7月26日生まれ B型

福米東小/福米中/米子高専/京都医健

2019年 個人事業『米泳ぐ』開業

2022年 米子市議会議員選挙初当選

米子YEG・米子RAC・消防団福米東分団



令和8年度当初予算 Pickup!

・学校給食費負担軽減・食育推進事業

国の施策を活用し、物価高騰の影響を受ける小学校給食費の保護者負担を大幅に軽減。中学校については学校給食費と保護者負担額の差額を補助する。(予算額：約4億9,586万円)

・未来を創る子どものチャレンジ事業

本市中学生の海外派遣・海外交流事業を実施する。英語学習の実践、活用による英語教育の充実を図り、国際感覚を養い、国際社会に貢献できる人材を育成する。(予算額：約1,520万円)

・乳児等通園支援事業 (こども誰でも通園)

こども誰でも通園制度を利用された施設等に対して給付費を支給する。利便向上及び事務負担軽減のため、類似制度の一時預かりと一体的な予約等システムを導入する。(予算額：約2,062万円)

・職業体験事業

イベントを通して楽しく地元企業や職業について知る機会を提供し、企業の魅力や地元で働くことの良さを伝えることで、将来の職業選択の一助となることを目指す。(予算額：約498万円)



一般質問ダイジェスト

●森田 ●執行部



【子育て支援サービスのデジタル化推進について】

子育て支援サービスのデジタル化について、現段階の具体的な検討状況と今後のスケジュール感について伺う。

市長

病児・病後児保育の事業の予約のデジタル化、小中学校の保護者へのデジタル連絡ツールの活用を全市一斉で実施する予定。境港市と共同で、一時預かり事業の広域での相互利用や、こども誰でも通園制度のオンライン予約、通知文書のデジタル化の検討を進めている。これらの取組を来年度からの実施に向けて準備を進めている。



【期日前投票所における混雑緩和について】

次回の選挙に向けて、具体的な混雑緩和策を講じる必要があると考えるが、今後の対応方針について伺う。

選挙管理委員会委員長

期日前投票所の配置や規模、開設時間の拡大等、状況に応じ適切に対応できるよう検討を進め、有権者が安心して投票できる投票環境の整備を図っていきたいと考えている。

動画で見る一般質問

上記の他にも地域おこし協力隊制度や災害対策、都市公園の分煙環境についても質問しました。計5テーマの全編動画は右記のQRコードからご覧いただけます。



#病児保育

#都市公園

#災害対策

#期日前投票

編集後記

一般質問を含めて、今任期中の通常議会は3月をもって終了しました。一般質問では思うような答弁をもらうことができないことも多々あり、やっと慣れてきた頃に任期満了がやってきます。これまでの経験も活かしながら、今後も市民の皆さまの暮らしがより良くなるように活動を続けていきたいと思っております。

SNSでも発信中！

Instagram

